

明海大学不動産学部

## 不動産の不思議

第350回

学生たちの視点と発見



岸本 莉奈

不動産学部3年

**【学生の目】**  
家の近所を歩いていてきれいだと感じるアパートがあった。道路側にゆったりとした妻側を見せて建物だ(写真)。

特徴として、第1

に、道路側の外観のバ

ランスがよいことだ。

2階建てで、東側に程よい大きさの窓が上下そろった位置に付いていて、外観のアクセントになつていて。切妻屋根の破風の下端を小屋梁で防犯面にもきちんと配慮されている。切妻屋根に重厚感を与えていている。また、間延びしがちな小屋組み部分に

## きれいなアパート

### バランスの良さや個性演出

にはシャッターが設置されているの

しかし、1つ残念に感じた点はゴミ置き場だ。ゴミ収集の容易さから

**【教員のコメント】**

第2に、1階のベランダが小さな庭のようになっている点だ。この規模の賃貸物件でこれほどのスペースがあるものはあまり見たことがない。かつたので興味を引いた。1階のベランダは2階よりもスペースがあるので布団などの大きな洗濯物が干し

えられていて、緑一色というわけではないので重々しさは感じられない。たまに重々しさを感じた。

しかし、1つ残念に感じた点はゴミ置き場だ。ゴミ置き場の位置を指定したのかも知れないが、この建物の外観にどうして最も大切な位置にある。化粧アーチの付設も増え、伝統的な構成のアパートながらシンプルでバランスのよい配慮が若者には新鮮に映る。成長する植栽が1階窓のバランス対策の青いネットがかかっているだけだ。半透明の袋に入ったゴミが價值が高まっていく仕掛けが楽し

洋小屋を連想させる化粧材を付けて引き締め、個性を演出している。

色はネイビーとアイボリーでうまく塗り分けられていて、落ち着いた雰囲気が感じられる。更に、外観を台無しにしがちな樋(とい)も、建物のデザインを邪魔しないよう配置

されている。窮屈で取つて付けたようになりがちな階段の入り口部分も広々としたタイル張り仕上げで、2階への動線もスムーズだ。1階の窓

場を隠している。また、白い花も植えられていて、緑一色というわけではなくて、重々しさは感じられない。たまに重々しさを感じられた。少し費用は掛かってしまうが、蓋の付いたゴミストッカーのような収納庫があれば外観もすっきりし、安全性も確保されるだ



外構の植栽も整えられている